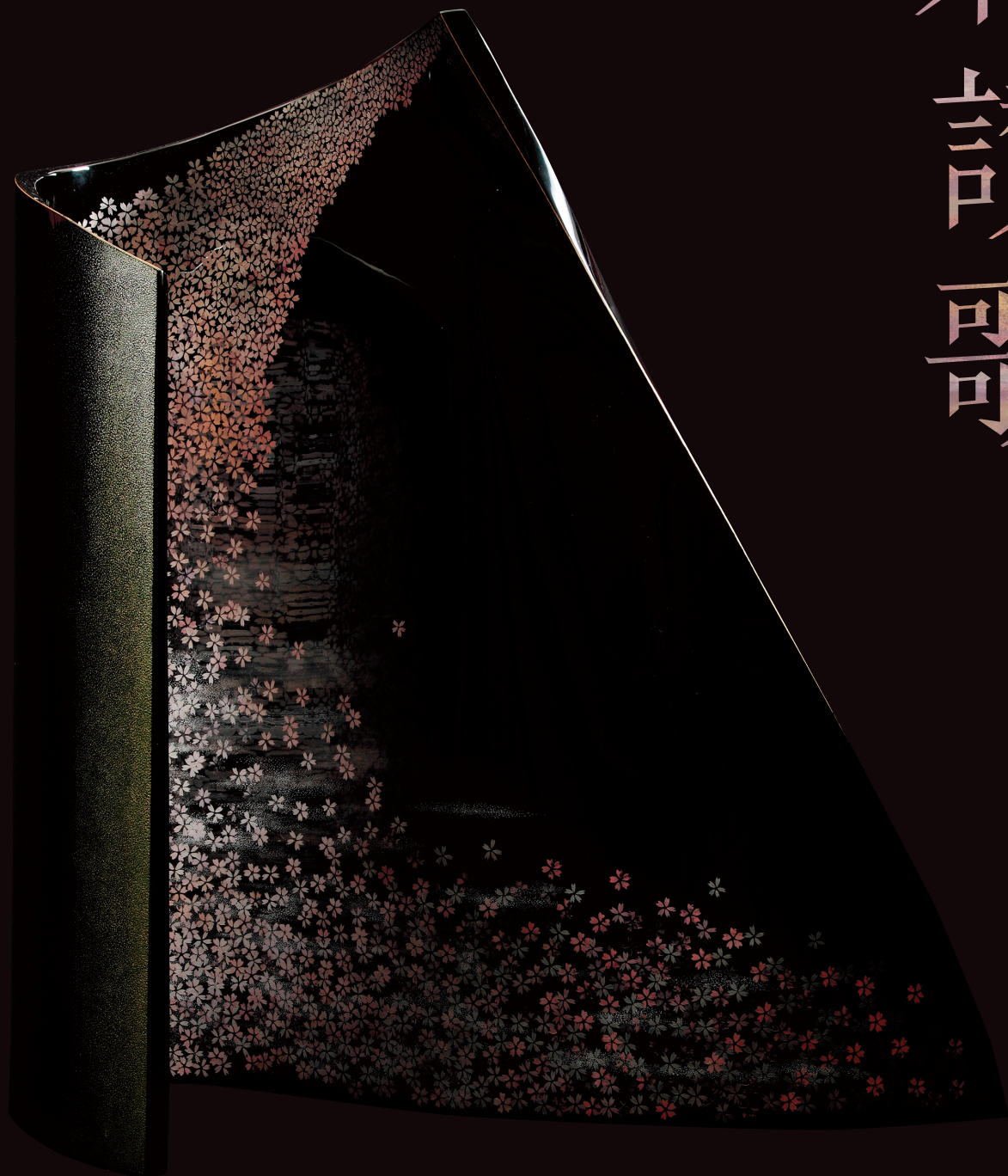


漆彩讃歌

石本愛子漆芸展

shissaisanka
Lacquer art exhibition of Aiko Ishimoto



2017年1月27日〔金〕—3月12日〔日〕

竹中大工道具館 1Fホール

開館時間／9時30分—16時30分（入館は16時まで） 休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）
入館料／一般500円、大高生300円、中学生以下無料、六五歳以上の方200円 ※常設展観覧料を含む
主催／竹中大工道具館 協力／うるし工房 石本玉水、木曾興禅寺

TAKENAKA
CARPENTRY
TOOLS
MUSEUM



公益財団法人 竹中大工道具館

オブジェ「鼓響春棋」興禅寺蔵

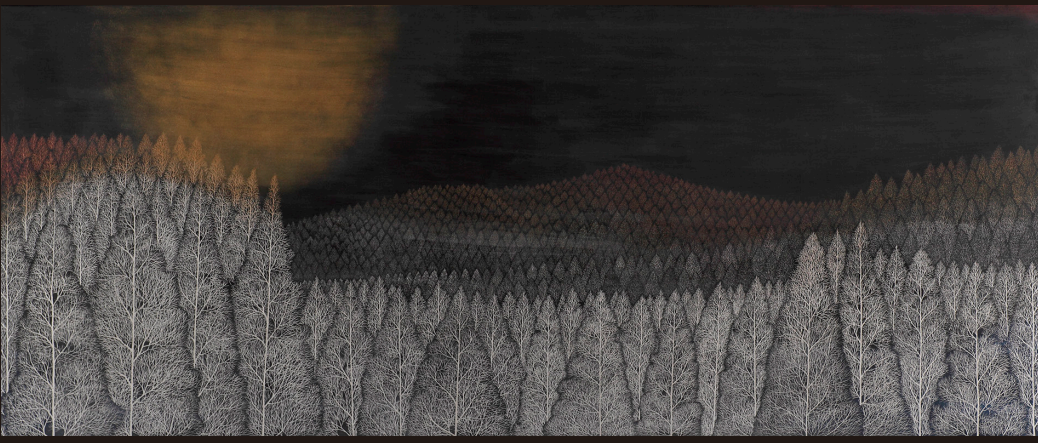
漆彩讃歌

石本愛子漆芸展

shissaisanka Lacquer art exhibition of Aiko Ishimoto

漆塗りの素地に文様を彫り金箔・金粉等を摺り込んで装飾する沈金は漆工芸の伝統的な加飾技法のひとつです。漆芸家・石本愛子は沈金の伝統技術を生かして、色彩豊かな伏漆彩沈金技法という新しい手法を確立しました。

本展では、日本アルプスなどの情景を伏漆彩の技法によって表現したパネル作品やオブジェ、器などの作品を展示するほか、制作道具、工程を取録した映像を紹介いたします。漆の秘める可能性を追求し続ける石本愛子の卓越した技をご堪能ください。



石本愛子

漆芸家、伝統工芸士

長野県生まれ。1972年、漆工界に入る。1977年「うるし工房石本玉水」にて創作活動。1987年より漆芸グループ「Ai」主宰。各地で個展を行うとともに信州ものづくりマイスターとして講演・体験学習等漆の普及活動に取り組んでいる。現在、光風会会員、長野県展審査員、信州美術会評議員。塩尻市文化財審議委員、木曾高等漆芸学院講師を務める。

- 1 | 漆パネル「日々」
- 2 | 漆パネル「映」
- 3 | 漆パネル「金景」
- 4 | 漆パネル「木洩日」
- 5 | 甕「花の図」
- 6 | 飾器

2、3…興禅寺蔵



石本愛子氏による ギャラリートーク

2017年1月27日 [金]
13:30—14:10 (申込み締切1月6日)

2月12日 [日]
13:30—14:10 (申込み締切1月20日)

場所 | 竹中大工道具館 1F ホール
人数 | 各回15名 (要申込み)
参加費 | 無料 (要別途入館料)

申込方法

ウェブメール 下記ウェブサイトよりお申し込み下さい。
http://www.dougukan.jp/special_exhibition/ishimoto

往復ハガキ (1枚につき1名様まで)

往信用裏面 | ①イベント名、希望日時 ②参加者氏名 (フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢
返信用表面 | 宛先に申込者の郵便番号・住所・氏名を記入。裏面は未記入のこと。

申込先 | 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※参加案内メール・ハガキは締切後10日程度で発送します。

※展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。最新の情報は公式サイトにてご確認ください。

公式サイト http://www.dougukan.jp/special_exhibition/ishimoto

体験

漆沈金でつくる菓子皿

2017年2月11日 [土]

① 10:00—12:00

② 14:00—16:00

12.5×15cmの漆菓子皿の表面を沈金刀で彫り、文様を描き出す繊細な工程が体験できます。



漆沈金でつくる菓子皿 (イメージ)

場所 | 竹中大工道具館木工室 人数 | 各回15名

参加費 | 4,000円 (要別途入館料)

申込み締切 | 1月20日 [金]

対象 | 小学4年生以上 (小学生のお子様は保護者をご同伴ください)



山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分
神戸市営地下鉄「新神戸駅」北出口1または北出口2より徒歩約3分
シティ・ループ「12新神戸駅前 (2F)」下車徒歩約3分
神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分

公益財団法人 竹中大工道具館

〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町7-5-1

Tel. 078-242-0216 <http://dougukan.jp>